

平成 27 年春のバス旅行

主催：都立目黒高校同窓会

～神代桜と勝沼「ゼルコバ」のランチを楽しむ旅～

実施日：平成 27 年 4 月 8 日

旅 程

① 渋谷クロスタワー出発 08:00 休憩：中央自動車道 双葉 SA



② 実相寺「山高神代桜」 10:30～11:15

武川町山高の実相寺境内にある日本三大巨桜の一つです。エドヒガンザクラで、推定樹齢は 1,800 年とも 2,000 年とも言われ、その想像を絶する悠久の時を超えて咲き続けるさまは、神々しく、見る人は思わず手を合わせるとも言われ、全国の桜を愛でる人たちの崇敬を集めてきました。樹高 10.3m、根元・幹周り 11.8m もあり、日本で最古・最大級の巨木として、大正時代に国指定天然記念物第 1 号となりました。平成 2 年には「新日本名木百選」にも選定されています。

伝説では、神話の武将日本武尊(ヤマトタケルノミコト)が東征の折に植えたと言われ、名前の由来になっています。また 13 世紀頃、日蓮聖人がこの木の衰えを見て、回復を祈ったところ再生したため、「妙法桜」とも言われています。桜と同じ頃におよそ 8 万本のラッパ水仙も咲き、足元の黄色と頭上の薄紅色のコントラストがとてもきれいです。同寺の境内には三大巨桜である三春滝桜(福島県三春町)、淡墨桜(岐阜県本巣市)から、それぞれの苗木が贈られ植樹されており、開花期には多くの見学者で賑わいます。

③ わに塚の桜 11:45～12:15 (時間ない場合は車窓からの見学になります)

萠崎段丘の中央、こんもりと盛り上がった塚の上にある、姿の美しい樹齢約 320 年のエドヒガンの一本桜です。この塚は、「日本武尊」の王子「武田王」の墓とも言われるところから「王仁塚」とする説や、塚の形が鰐口に似ているので「鰐塚」とする説など諸説があります。過去には郵政省の「さくらメール」のポスターにも採用され、雑誌「サライ」の 2002 年の桜特集にも取り上げられました。2003 年 1 月からフジテレビ系で放送された「僕の生きる道」や 2004 年 1 月から放送された「桜咲くまで」というドラマのタイトルバックにも起用された場所でもあります。

④ 昼食「ゼルコバ」 13:15～15:00

甲州・笛吹の丘に、吹き渡る風が運んでくるぶどう畑の香り。120 年を超える醸造所、地下セラー、石蔵発酵槽(国の有形文化財)から漂う歴史と熟成の香り。見上げれば、梁の上からも日差しがふりそそぐ明るい店内で、地元の食材を生かした「ヤマナシ・フレンチ」をお楽しみください。「ゼルコバ(Zelkoba)」は「ケヤキ」の学名です。900 年にわたって、ルミエールを開いた降矢家の屋敷を見下ろしてきた大ケヤキに因み、この店名がつけられましたが、数年前の突風でへし折られてしまいました。いままたウロから新しい息吹をあげていこうとしています。

ここ、笛吹市は「桃・ぶどう日本一の郷」として知られています。4 月は町中がピンク色に染まります。桜と桃、両方をお楽しみいただけたらと思っています。

⑤ 桔梗屋工場見学 15:30～16:45

山梨銘菓「信玄餅」でお馴染みの桔梗屋さんの工場見学です。工場見学のあとは実際に信玄餅の包装にチャレンジしていただきます。ご自分で包装した信玄餅をお土産にお持ち帰りください。お菓子のアウトレットもありますが、こちらは朝早く整理券が出るほどの人気なので、この時間で残っているか??

⑥ 渋谷クロスタワー到着 19:00 予定 休憩：中央自動車道 談合坂 SA